校訓：自主協同	学校教育目標：一人一人が輝き，共に生きる高松っ子の育成	
令和４年度 高松小学校だより ６月号 令和４年５月３０日	# 砂丘	校長　岸　洋平 ※ホームページ「お知らせ」で情報を更新しています。ご覧ください。 高松小HP QRコード

一人一台タブレット端末を使って「学力向上」

器械運動の練習に励む４年生

１学期も折り返し点を迎え，日差しや肌が，夏が確実に近づいているのを知らせてくれています。子供たちはそれぞれの学年に応じて，心身ともに成長の日々を過ごしています。１年生は学校に慣れ，２・３年生は落ち着いて学習に取り組んでいます。４年生は市の器械運動交歓会に，５年生は市の音楽会に向けて練習に励んでいます。また，６年生は宿泊体験学習の準備を意欲的に行っています。どれも３年ぶりの活動ですが，感染予防のため内容や方法を変更することになります。しかし，行事は学校生活に潤いをもたらすと共に，普段の学習では得られない子供たちの成長をもたらしてくれます。これからも，感染予防を工夫しながら，様々な教育活動を実施して参ります。

さて，昨年度よりＧＩＧＡスクール構想が本格実施され，児童全員にタブレット端末が配付されました。タブレット端末は，これからの未来社会を生きる子供たちにとっては必要不可欠な機器であり，その活用を通して，学力を向上させることが期待されます。本校では大きく分けて次の２点の力を伸ばしたいと考えています。

タブレット端末を使った授業

はじめに，個別最適な学びを通した学力向上です。タブレット端末には各学年の実態に合った学習教材が入っています。特に，基礎的な文字の読み書きや計算，個別の知識などについては，これまで以上にタブレットを使って繰り返し練習することで，学力を定着させることができます。そして，大きなメリットの一つが，個人のペースに合った進度で学習を進められることです。今回導入されたアプリには学習履歴が残る機能もあるので，教師はそれぞれの子供たちがどのように学習を進めているのか，どこまで理解しているかをこれまで以上に把握しやすくなります。

校内タブレット研修会

もう一つが，協働的な学びを通した学力向上です。タブレット端末は，それぞれの子供が考えたアイデアを共有できる機能があります。先日も４年生がタブレット端末に入っている「Jamboard」というアプリを使って国語の学習を行っていました。このアプリを使うと，付箋紙のようなメモ用紙に自分の考えを書く（打ち込む）ことができ，書いた瞬間に他の人のタブレットでも同時に表示されます。付箋紙のように簡単に動かすことも可能です。これなら授業の中で様々な考えを共有しやすくなりますし，発言することが苦手な子供にとっても，タブレット上で自分の考えを表現しやすくなります。私たち教師はこのような便利な機能を授業の中で有効に活用できるよう，定期的にタブレット研修会を行っています。

一方，タブレット端末の使用にあたっては，ルールの確認が欠かせません。特に，インターネットを介して他者とつながることには様々な危険性もはらんでいます。本校では高松中校区の先生方とも相談しながら，タブレット端末やその他情報機器の活用ルールを決めていきたいと思います。これからも，保護者の皆様のご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。